

# 学園だより

# 高校&中学

### Contents

- TOPICS-1 / 中学音楽部、全国大会で2年連続銀賞受賞
- TOPICS-2 / 高校で「追夢(ツイム)講座」を実施
- PEOPLE / 仏教委員会「感謝日の献金活動」
- がんばるクラブ / 高校陸上部(短距離)
- クラブ活動の成果 / 2011年8月〜12月

## TOPICS 1

中学音楽部、  
「全日本合唱コンクール  
全国大会」で2年連続銀賞受賞!

**私** たち中学音楽部は、昨年度に続き、今年度も「第64回全日本合唱コンクール全国大会(10月30日/東京・府中の森芸術劇場に九州代表として出場し、銀賞を受賞しました。演奏曲は、スペイン・バスク地方の作曲家ハビエル・プスト作曲の「ZAI I X O I T E N」、鈴木輝昭作曲

の「火へのオード」から「花火ひろく」の2曲を選曲しました。1曲目は歌詞から解釈を深め、バスク語で生きたる希望を歌い、2曲目は生命を司るエレメントの一つである『火』を色彩豊かに表現できるように歌いました。本番では皆で歌える喜び、仲間の存在や絆を感じながら部員全員で想いを込めて歌い、大きな喜びと達成感を得ることができました。

**毎** 年高等学校では、2年生を対象に『追夢(ツイム)講座』と称して大学などの先生方による出張講義を実施しています。今年度は10月28日の5・6限目に行いました。九州大学をはじめとする県内の大学だけではなく、京都大学や早稲田大学など県外の難関大学からも先生方をお招きし、16講座を開講。生徒は進路に合わせてこれらの中から希望する講座を選び受講しました。

## TOPICS 2

京都大学や九州大学、  
早稲田大学等から先生をお招きし、  
「追夢講座(16講座)を実施

に自分の夢を追い続け、その実現に向けて全力を尽くして欲しいと願っています。  
【進路指導部長 小山博之】

### 生徒の声

**大学で学ぶための  
高校での基礎の大事さが  
分かりました**

経済学を相撲の話と結びつけることで分かりやすく講義してくださいました。様々な視点から分析することで「解釈する」というところに経済学の面白さを感じました。  
大学は専門的なことを学び、探究する所なので、基礎知識が身につけていることが重要であると分かりました。私たちが今学習している高校の勉強がどれだけ大事か分かったので、しっかり身につけていこうと思います。そして、海外と日本は密接に関係していて、私たちの生活にも様々な影響を及ぼすことが分かりました。もっと世界に目を向け、見聞を広めようと思います。

【高校2年 阿部桃子 / 経済学講座(国際経済と大相撲の関係)に参加】

## People

仏教委員会では毎月の感謝日に  
献金活動をがんばっています

私たち仏教委員会は、自利利他の精神に基づき、感謝日や全学礼拝の日に献金活動(ター)を行っています。これは、国内外で起こっている災害や戦争、貧困などに苦しめられている人々を支援するためです。  
活動の一環として、毎月の献金先を知らせるポスターを各教室に掲示しています。そのポスターを見ることで、世界の状況や東日本大震災の復興支援活動の途中経過などを知ることができます。ポスターを通して、私たちが住む世界で、今何が起きているのかに気づき、私たちに何ができるのかを考えてもらえればと思っています。私たち自身、献金活動を通して、災害に苦しむ人々や貧困に苦しむ人々、戦争や紛争の被害にあっている人々に目を向けて、その人たちに少しでも役に立ちたいという思いを強くし、世界中で協力し合い生きていくことの大切さを知ることができました。

実際の献金先は、平成22年9月から平成23年2月までは、「国境なき医師団」、「KANK(国境なき子どもたち)」、「新燃岳噴火に関する災害の復興支援」など。3月以降は、何とかして遠く離れた東日本の復興に関わりたいと思い、この地震で親を亡くした子どもたちを支援する「あしなが育英会」、地震の影響で飼い主を失った動物たちを救護する団体、そして「浄土真宗本願寺派仙台別院」などに決めました。今後も積極的に広い視野を持って、全校生徒でもっと社会に貢献できるように取り組んでいきたいと思えます。  
【高校3年 古庄薫】



生徒たちは、今大会に限らず、経験してきた全ての活動に「音楽の持つ力」仲間と協力することの大切さ「努力の先にある喜び」を感じ、多くの方々との出逢いや支えに日々感謝しています。そして、いつも私たちを見守り、応援してくださいる皆様に感謝して、さらに私たちが目指す音楽の理想を求めて、今後も努力していきます。  
【中学校音楽部顧問 松本真智子】

高校2年生は、大学入試まで約350日です。2年生の1月から3月までは、「高校3年0学期」とよく言われますが、今回の追夢講座をきっかけに受験生としての自覚を持って、一生懸命



# がんばるクラブ

Vol.16

高校陸上部  
(短距離)

それぞれの活動に充実した時を重ねる生徒たちのようすをお伝えするこのコーナー。今回は、全国大会で幾度も栄冠に輝く陸上部の短距離チームにおじゃましました。

## 個人の結果を全員の喜びに。 来シーズンも快走に自信あり!

「ザッザッザッ」と規則正しく土を蹴る凜とした姿は、まさにカモシカ。取材に訪れたグラウンドでは、部員が一同となってウォーミングアップを始めていました。「チームワークを大切にしています。短距離は自分の努力次第で力を伸ばせるところが魅力ですが、結果が出たら、みんなが自分のことのように喜んでくれるんです。同学年の横の絆も、先輩後輩の縦の絆も、どこにも負けません。それが強さに繋がっているんです」

そう話してくれた部長の堀田璃紗さんは、中学生の時に大会で見たレベルの高い筑女の走りに感動。筑女への進学を決めました。そして今、青木先生

の指導に改めて大きな信頼を寄せています。「いてくださるだけで良い方向に進んでいけるし、先生の一言で大切なことに気づかされ、ガラリと部の雰囲気が変わることも。何でも話せて、どんなことでも受け止めてくださる先生を尊敬しています」

入部当初は、部の雰囲気に圧倒され、「ついていけるだろうか」と思った堀田さんでしたが、「今は自分のために、そしてみんなのために自ら動きたいと思うようになった」とのこと。そんな変化は、きっと彼女だけではありません。「この冬、どこにも負けない練習で自分たちを追い込み、来シーズンも勝つ喜びをみんな味わいたい」。そう言って、堀田さんはみんなのもとへ駆け出して行きました。

### DATA

部員構成 / 2年生 6人・1年生 9人

#### ●主な大会成績 (平成23年度)

【インターハイ】	福嶋 美和子	800m	……	5位
	前川 萌那	七種競技	……	7位
【国民体育大会】	福嶋 美和子	800m	……	優勝
【日本ジュニア選手権】	福嶋 美和子	800m	……	3位
【インターハイ県大会・北九州大会】	… 総合優勝			
【インターハイ総合】	…… 3位			

など

## 部員たちとの信頼関係を礎に、より高みへ

筑女から大学へ進み、卒業と同時に、母校の陸上部顧問の話を聞き受けしました。現在は部全体のチームワークと一人ひとりの心の成長を大切に、個々の目標に合わせて指導しています。部員たちを見てると「これだけ良い子たちが、これだけ頑張っているのだから、何としても結果を出させてやりたいと思わずにはいられません。また、陸上を通して様々なことを学び、社会で役立つ人間に育ってほしいと願っています。」

顧問 / 青木 早穂子 先生



## クラブ活動の THE RECORD OF OUR CLUBS' ACTIVITIES 成果

### 高等学校

- **茶道部**
  - 全国総合文化祭開会式にて呈茶
- **ソフトテニス部**
  - 【全九州新人・中部ブロック大会】 ● 9月17日・福岡県
    - 個人戦 ベスト4 櫻田・川崎組
    - ベスト16 松藤・林組
  - 9月18日・福岡県
    - 団体戦 第3位
  - 【全九州新人県予選】 ● 10月29日・福岡県
    - 団体戦 (決戦リーグ戦) 本校 2 - 1 倉南
    - 本校 6 - 3 中村
    - ※準優勝
    - 九州大会出場権獲得
  - 11月 3日・福岡県
    - 個人戦 ベスト16 櫻田・川崎組
- **生物部**
  - 【第45回 福岡県高等学校生徒生物研究発表会地区大会】 ● 11月 6日・福岡県
    - 優秀賞 ※県大会出場決定
    - 「筑業女学園短期大学附属幼稚園、響流(こゑの森)の森の調査」
- **箏曲部**
  - 【第26回 福岡県高等学校総合文化祭 / 第14回 日本音楽部門福岡県大会】 ● 11月 3日・福岡県
    - 優良賞

- **百人一首部**
  - 【第16回 福岡県高等学校小倉百人一首かるた大会】 ● 10月23日・福岡県
    - 有段者の部 1位 鶴田 紗恵
    - 無段者の部 2位 井上 麻帆
  - 【第1回 九州地区高等学校小倉百人一首かるた競技大会】 ● 10月29日・熊本県
    - 準優勝 福岡Aチーム(8名中7名が本校より選出)
- **陸上部**
  - 【国民体育大会】 ● 10月 7日~11日・山口県
    - 少年女子共通・800m 1位 福嶋 美和子
    - 少年女子A・3000m 1位 木村 友香
    - 少年女子B・1500m 2位 由水 沙季
  - 【全九州新人陸上競技大会】 ● 10月14日~16日・大分県
    - 400m 5位 古賀 早貴
    - 7位 堀田 璃紗
    - 1600mR 5位 天本・堀田・中村・古賀
    - 800m 1位 山下 希望
    - 2位 山下 未来
    - 3000m 2位 由水 沙季
  - 【全国高等学校駅伝競走大会】 ● 10月30日・福岡県
    - 県大会予選
    - 1位 1時間8分21秒
    - 1区 木村 友香 区間賞 2区 佐々木 伽歩
    - 3区 山下 希望 区間賞 4区 園田 聖子 区間賞
    - 5区 由水 沙季 区間賞
    - ※全国大会出場(本誌5ページで紹介)

- **演劇部**
  - 【第26回高文連 平成23年度福岡県高校総文化祭・高校演劇大会】 ● 10月29日・30日・福岡県
    - 福岡地区大会
    - 創作脚本賞 末松 沙也加 「君がくれた光」
- **文芸部**
  - 【第26回全国高等学校文芸コンクール】 ● 12月17日・東京都(表彰式)
  - 文芸部誌部門
  - 最優秀賞・文部科学大臣賞 「いさらみ」第53号
  - 小説部門
  - 優良賞 平彩七 「星になる」
  - 優良賞 高倉 未聖 「凱風快晴」
  - 詩部門
  - 優秀賞 黒田 麻優子 「あけほの十分」
  - 優秀賞 長 ナナ子 「混濁の日」
  - 俳句部門
  - 優良賞 黒田 麻優子 木枯らしに列車軋みて答へけり

### 中学校

- **音楽部**
  - 【第78回NHK全国学校音楽コンクール】
    - 福岡県コンクール 金賞 ● 8月 8日・福岡県
    - 九州ブロックコンクール 銀賞 ● 8月24日・福岡県
  - 【第66回九州合唱コンクール】
    - 県予選 ● 8月 6日・福岡県
    - 金賞・全日本合唱連盟理事長賞
    - 本選 ● 9月10日・福岡県
    - 金賞・宮崎市長賞
  - 【第64回全日本合唱コンクール】 ● 10月30日・東京都
    - 全国大会 銀賞